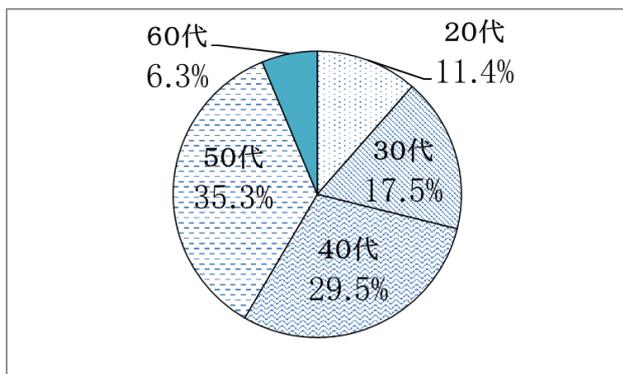


令和5年度 夏季講習会アンケート集計結果（回収数 464 名）

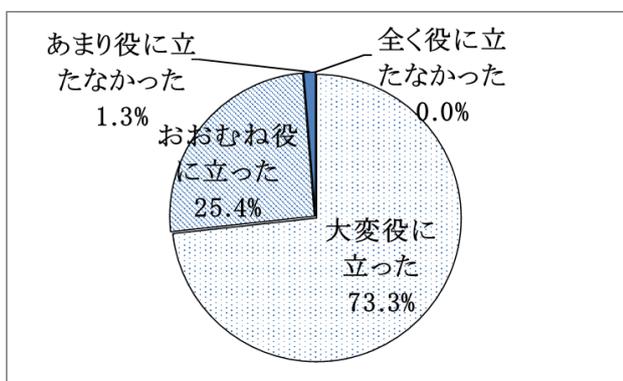
付属工業教育研究所

(1) あなたの年齢に関して、その年代を教えてください。



- ・過去のアンケート調査は、講習会場での記入回収であったが、令和4年度から Web 入力によるアンケート調査にした結果、令和5年度の回答率は53.8%と芳しい数字ではなかった。
- ・参加者の年齢層は40歳代と50歳代が3分の1ずつであり、再任用教員の60歳代が増加傾向にある。

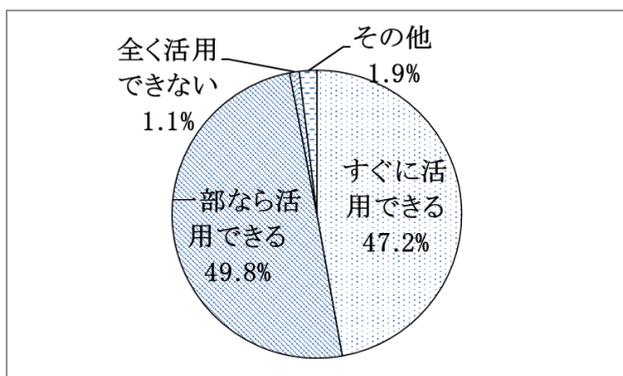
(2) 講習会の講義及び実習内容について、あなたはどう感じましたか。



役に立たなかった理由、その他

- ・既知の内容がほとんどだった。
- ・難しい。説明も少ない。
- ・もう少し実技が良かったです。ほとんどが講義だったので内容が高度過ぎます。
- ・初心者向けすぎた。
- ・クラウドで共有時間を割いて、まずは CAD で書くことをもっと主眼を置いた研修の方がよかった。

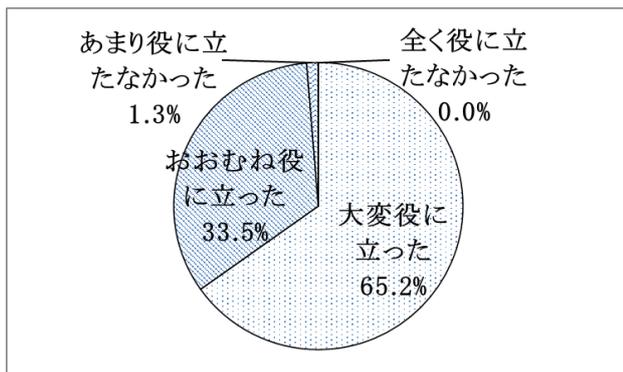
(3) 講習会の内容が現場の授業に活用できますか。



全く活用できない、その他の理由

- ・難易度が高く、生徒の理解は難しいと思う。
- ・職場での PC 環境等の整備が進めば活用したい。
- ・PC 設備やアプリが整備されれば活用したい
- ・本校にはロボット実習装置が導入されていない。
- ・現状、授業でカメラを使うような単元がない。
- ・活用するにはまだまだ全然知識不足だと思う。
- ・金属3Dプリンタは高額なので導入できない。
- ・ドローンの同じ製品を購入しないと活用できない。

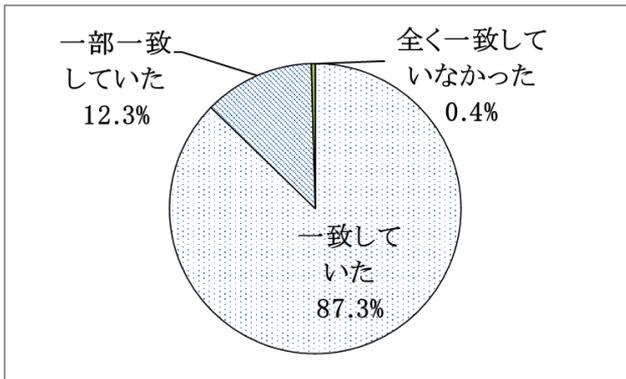
(4) 講義用教材について、あなたはどのように感じましたか。



あまり、全く役に立たなかった理由、その他

- ・実際の実習のテキストがない。
- ・専門学校の紹介が多かったため。
- ・もう少し、レベルを下げた教材にして欲しい。
- ・ほぼネットに載っているのだから、来るまでもなかった。
- ・4枚のスライドを1ページに集約された資料は字が細かく見にくい。
- ・説明文が不足しているのでは？
- ・見学が主で、講義用教材は配布されなかった。

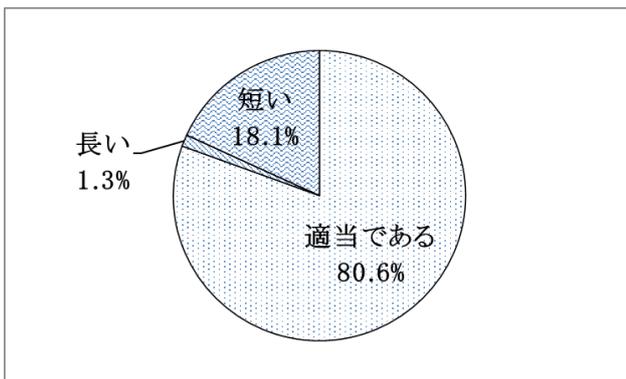
(5) 講義の内容とテーマが一致していましたか。



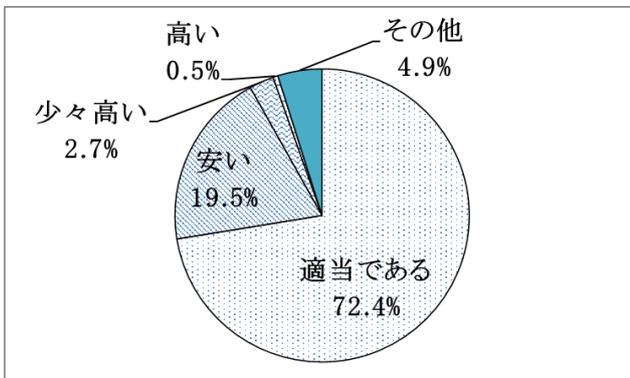
全く一致していなかった理由、その他

- ・IoTではなくAIの内容だった。
- ・期待していたテーマとは違いましたが、面白かった。

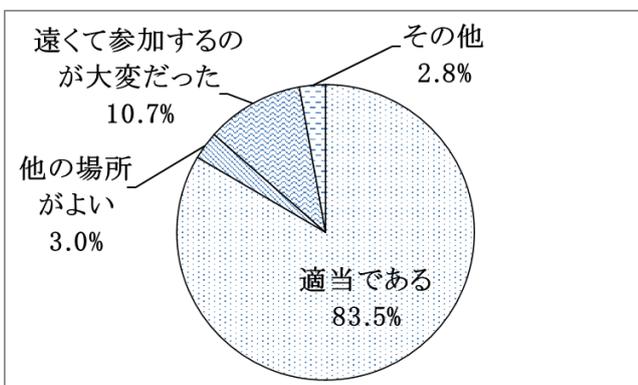
(6) 講習会の期間についてお尋ねします。



(7) 資料代のある講習会は金額と講習内容についてどうですか。



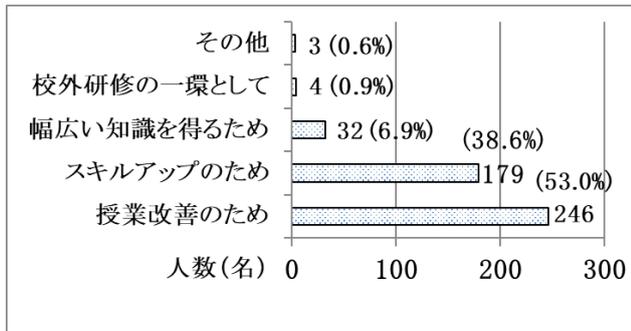
(8) 参加した講習会場の位置についてお答えください。



その他の理由

- ・オンライン研修であり、勤務校にて受講した。
- ・オンラインであったため、学校の製図室にて参加。
- ・Web・zoom研修だったため。
- ・WEB上ではなく対面での講習が良い。
- ・在勤県に近い所を選びました。

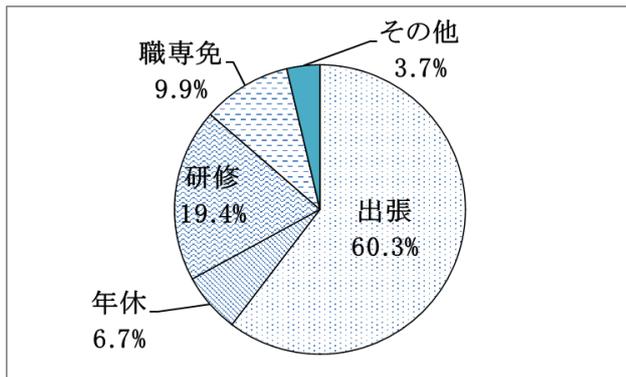
(9) 講習会を受講された動機をお聞かせください。(設問に対する複数回答あり)



(10) 講習会参加の勤務の取り扱いについて。

その他の理由

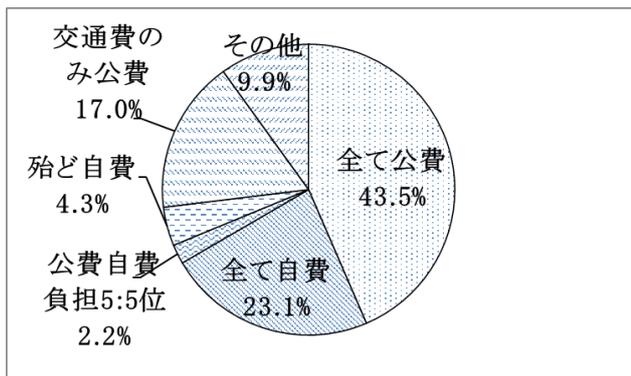
- ・ 課題研究・部活動・資格指導で活用
- ・ 進路指導のアドバイスできると思ったから
- ・ CSWA に対応した実習マニュアルを検討中のため
- ・ ドローンを活用した授業教材を体験できるため
- ・ 国際的なロボットマーケティングを知るため
- ・ 3D CAD が導入される為の研修
- ・ 実習テキスト、授業展開、指導するため
- ・ 新技術教材開発に生かす為



(11) 講習会の費用はどうされましたか。

その他の理由

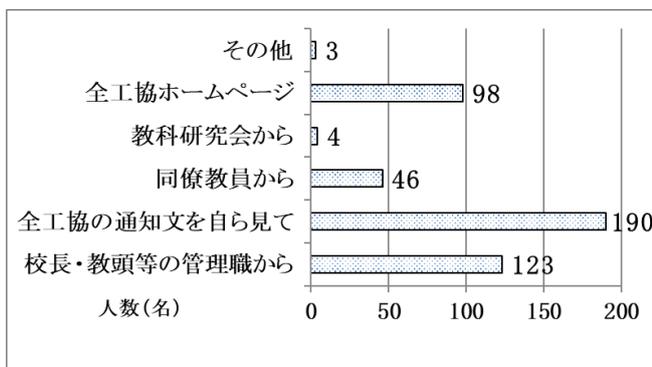
- ・ Zoom・オンラインのため通常勤務
- ・ オンライン研修で、勤務構内設備で実施
- ・ 非常勤講師につき、夏季退職期間中に参加
- ・ 校内出張
- ・ 夏季休暇



(12) 講習会を受講するに当たり、どこから情報を得ましたか。(設問に対する複数回答あり)

その他の理由

- ・ ZOOM 研修・オンライン研修・リモートのため負担なし
- ・ 勤務中のために、公費、自費ともになし
- ・ ほとんど公費、一部自費。
- ・ 勤務校の団体費(企業からの支援等)
- ・ 交通費・宿泊費は自費
- ・ テキスト代のみ自費
- ・ 交通費のみ公費



(13) 意見

その他の理由

- ・ 北信越地区の講習会担当者から
- ・ 日本データ通信さんからの案内
- ・ ソリッドワークス初級を受講した時に聞きました。
- ・ fax 受信により

① どんな講習会を希望するか

- ・ 2級建築士製図講座のレベルアップした講習会
- ・ BIM(Building Information Modeling)の講座会
- ・ Jwcad、AutoCAD、KiCad等の講習会
- ・ 「消防設備士試験」の指導者の講習会
- ・ 電気主任技術者試験の指導者の講習会
- ・ 発電所施設見学や保安系の強電の講座

- ・ Web デザイン系ソフトウェアの講習会
- ・ 自動車生産工場の見学や整備体験ができる講習会
- ・ EV車の実践的なメンテナンスの講習会
- ・ 次世代自動車、カーボンニュートラル、データサイエンス、SDGs等の先端技術が学べる講習会
- ・ 自動車業界の企業見学と人事担当者の講義
- ・ 旋盤・溶接・フライス盤・5軸加工機・レーザー加工機・マシニングセンタ・3Dプリンター等の工作機械の実技研修
- ・ ドローン製作やドローン操作と資格取得講習会
- ・ マイコンカーラリーに関わる最新講習会
- ・ LEGO SPIKE で学ぶ制御講座
- ・ 半導体製造企業での生産技術の講習会
- ・ 宇宙開発、ロボット、航空管制、自動運転自動車鉄道業務を見学・体験する内容の講習会
- ・ プロジェクションマッピングの講習会
- ・ 有機合成・工業化学・化学分析・環境分析に関する職場見学や技能講習
- ・ ChatGPT等の最先端のICT技術の講習会
- ・ AI、IoT、DX、スマホ、タブレットの技術講習
- ・ VR、AR、MRを授業での活用方法の講習会
- ・ CAE（コンピュータ支援による設計・製造）の講習会
- ・ Autodesk Inventor、ROS、HTML5、Illustrator、Photoshopの操作の講習会
- ・ Google Classroom、Google for Education 講習会
- ・ 海外の工業高校の授業や勤務についての学習会
- ・ OJT トレーナー・リーダーの在り方の講習会
- ・ 秋季講習会・冬季講習会・春季講習会の開催
- ・ 若年者ものづくり大会・ものづくりコンテスト アイディアロボット競技に向けた講習会

②全工協会で取り組んで欲しい活動等

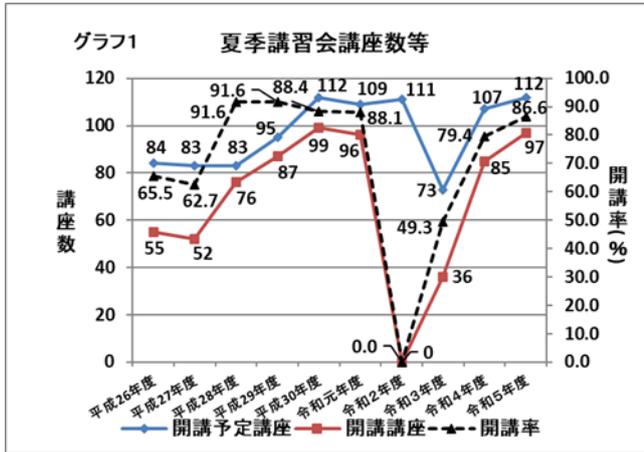
- ・ ロボットやマイコンカーなどの社会的な PR を積極的にいき、小中学生の工業高校進学への推奨
- ・ 中学校教員や中学校長へのプレゼンテーション
- ・ 小学生等にもものづくりを楽しむ教室の支援等
- ・ 国公立大への進学に向けた推薦枠の獲得の働き掛け
- ・ デジタル教材の作成とデータベース化と配信
- ・ 機関紙「工業教育」をオンラインで読みたい
- ・ 全国の取組みをスピーディに共有できる仕組み
- ・ 企業が求める人材・技能スキルのアンケート調査
- ・ 他校の生徒・教員との交流機会の増進
- ・ 教員免許や教員の国家資格取得の支援
- ・ 夏期講習やロボット競技やものコンの視察の支援

(14) 夏季講習会の開講率と受講率

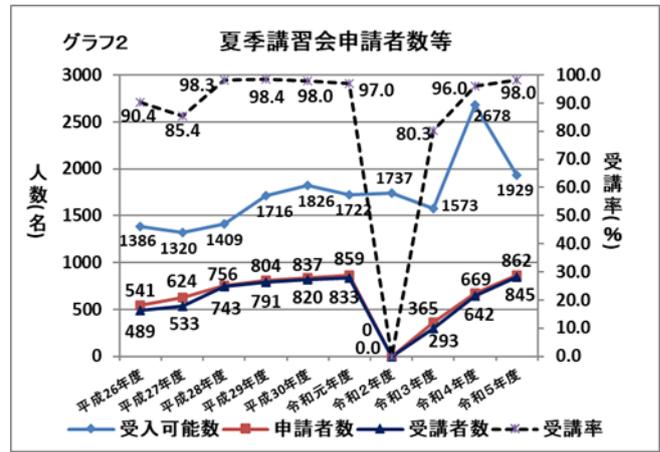
夏季講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大によって、令和2年度は中止、令和3年度は「移動制限のある対面による講習会」と「オンライン講習会」を併用して実施し、令和4・5年度は「移動制限のない対面による講習会」と「オンライン講習会」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大の防止としてオンライン講習会を実施したが、勤務地からの移動の制約や出張旅費の削減に貢献しており、おおむね認知されたので、今年度も増加傾向にある。ただし、現地での体験・見学や参加者同士の情報交換などのため、対面による講習会が望ましいとの意見も多くある。

下図のグラフ1・2は、「夏季講習会の講座数・申請者数等」の過去10年間の推移である。平成28年度から、開講率・受講率が飛躍的に向上し、年々、講座数・受講者数が増加傾向にあった。しかし、令和2年度の中止と令和3年度の対面による講習会の制限により、講座数・受講者数は減少した。そして、新型コロナウイルス感染症も落ち着き始めて、昨年度と今年度は以前の数値に戻つつある。また、オンライン講習会により受入可能数は増加している。

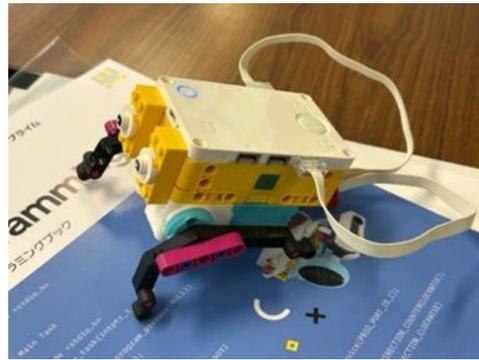
今年度の開講予定講座数は112講座と増加し、受入可能受講者数は1,929名でスタートした。その後、申請者が少なく開講できなかった講座及びコロナ感染症拡大により中止した講座があり、開講は97講座に減少し、最終的には862名が受講を希望した。開講率は86.6% 受講率は98.0%であった。



$$\text{開講率} = \text{開講講座} / \text{開講予定講座} \times 100$$



$$\text{受講率} = \text{受講者数} / \text{申請者数} \times 100$$



夏季講習会風景（レゴロボットとドローン講習会）

次年度も夏季講習会をよろしくお願ひします。